

平成27年第2回  
三重県後期高齢者医療広域連合議会定例会会議録

(会議録第1号)

平成27年12月24日

三重県後期高齢者医療広域連合議会

## 平成27年第2回三重県後期高齢者医療広域連合議会定例会会議録目次

招集年月日	1
招集場所	1
開会及び閉会の日時	1
出席議員	1
欠席議員	1
職務のため議場に出席した議会事務担当職員の職氏名	2
説明のため議場に出席した者の職氏名	2
議事日程	2
追加議事日程	2
会議に付した事件	2
議事の経過	
仮議席の指定	5
議長の選挙	5
議席の指定	7
会議録署名議員の指名	7
諸般の報告	7
会期の決定	7
平成26年度三重県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算の 認定について	8
平成26年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計 歳入歳出決算の認定について	10
平成27年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計 補正予算（第1号）	14

平成27年第2回三重県後期高齢者医療広域連合議会定例会会議録（第1号）

招集年月日

平成27年12月24日 木曜日

---

招集場所

津市栄町二丁目361番地 三重地方自治労働文化センター 4階大会議室

---

開会及び閉会の日時

開会 平成27年12月24日 午前11時33分

閉会 平成27年12月24日 午後 0時04分

---

出席議員（22人）

1番	葛西豊一	2番	田矢修介
8番	大平勇	11番	亀井秀樹
12番	大杉吉包	13番	森脇和徳
15番	広森繁	16番	浜口一利
17番	樋口雄史	19番	大口秀和
21番	中岡久徳	22番	加藤隆
23番	水谷俊郎	24番	石原正敬
25番	栗田康昭	27番	久保行男
29番	中西康雄	31番	中村順一
32番	谷口宏嗣	33番	小山巧
35番	大畑覚	36番	西村喜久男

---

欠席議員（13人）

3番	藤井信雄	4番	加納康樹
5番	藤本亨	6番	中山裕司
9番	伊藤敬三	10番	南澤幸美
14番	岩田昭人	18番	吉野睦
20番	辻上浩司	26番	川村康治
28番	中井幸充	30番	辻村修一
34番	尾上壽一		

---

職務のため議場に出席した議会事務担当職員の職氏名

書記 大石 幸 広                      書記 加藤 勝 博  
書記 馬 渕                      勉

---

説明のため議場に出席した者の職氏名

広域連合長	前 葉 泰 幸	副広域連合長	木 田 久 主 一
副広域連合長	尾 上 武 義	副広域連合長	西 田           健
監査委員	山 路 昭 人	事務局長	田 邊 宏 行
会計管理者	浦 出 寛 治	参事兼総務企画課長	佐 脇 重 喜
事業課長	山 本 正 美	事業課主幹	松 田           徹
事業課副主幹	森           大 樹		

---

議事日程（第1号）

- 第1 仮議席の指定
- 第2 議長の選挙

追加議事日程（第1号）

- 第1 議席の指定
- 第2 会議録署名議員の指名
- 第3 諸般の報告
- 第4 会期の決定
- 第5 議案第13号 平成26年度三重県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について
- 第6 議案第14号 平成26年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第7 議案第15号 平成27年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

---

会議に付した事件

- |             |          |
|-------------|----------|
| 日程第1～第2     | 議事日程のとおり |
| 追加議事日程第1～第7 | 議事日程のとおり |

---

## 議事の経過

○議会書記（大石幸広君）

議会書記の大石と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

本日は、公私何かと御多忙の中、御参集賜りまして誠にありがとうございます。

開会に先立ちまして、本年の5月に開催いたしました平成27年第1回臨時会以降、新しく当広域連合議会議員に就任されました皆様を御紹介させていただきます。

まず、松阪市の大平勇議員でございます。

○議員（大平勇君）

よろしくお願ひします。（拍手）

○議会書記（大石幸広君）

続きまして、鈴鹿市の亀井秀樹議員でございます。

○議員（亀井秀樹君）

どうぞよろしくお願ひいたします。（拍手）

○議会書記（大石幸広君）

続きまして、名張市の森脇和徳議員でございます。

○議員（森脇和徳君）

よろしくお願ひします。

○議会書記（大石幸広君）

続きまして、東員町の水谷俊郎議員でございます。（拍手）

○議会書記（大石幸広君）

続きまして、朝日町の栗田康昭議員でございます。

○議員（栗田康昭君）

どうぞよろしくお願ひします。（拍手）

○議会書記（大石幸広君）

本日欠席の御連絡を頂いておりますが、伊勢市の中山裕司議員、桑名市の伊藤敬三議員、同じく桑名市の南澤幸美議員を御紹介させていただきます。以上

で御紹介を終わらせていただきます。

次に、平成27年8月18日付で水谷晴夫議長から一身上の都合により議員辞職願が提出されまして、閉会中でしたことから、同日付をもちまして副議長においてこれを許可いたしました。

この辞職許可に伴いまして、現在、議長職が空席となっておりますので、議長が選任されるまでの間、地方自治法第106条第1項の規定により、副議長がその職務を行いますのでよろしくお願いいたします。

それでは、中西副議長よろしくお願いいたします。

---

午前11時33分 開会

○副議長（中西康雄君）

みなさん、こんにちは。副議長の中西でございます。しばらくの間、代行いたしました。会議を進めさせていただきますので、どうか御協力よろしくお願いいたします。それでは、座って進めさせていただきます。

ただいまの出席議員数は、22名でございます。よって、定足数に達しておりますので、ただいまから、平成27年第2回三重県後期高齢者医療広域連合議会定例会を開会いたします。

なお、議案説明のため、広域連合長以下、関係者の出席を求めていますことを御報告いたします。

開議に先立ち、広域連合長から招集の御挨拶がございます。

○広域連合長（前葉泰幸君）

議長。

○副議長（中西康雄君）

広域連合長。

○広域連合長（前葉泰幸君）

平成27年第2回三重県後期高齢者医療広域連合議会定例会の開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

本日は、議員の皆様方におかれましては、年の瀬何かと御多用のところ、御出席を賜り厚く御礼申し上げます。

また、平素から、当広域連合の運営に格別の御理解と御協力を賜り、重ねて御礼を申し上げます。

昨年度から75歳、80歳の被保険者を対象に試行いたしております歯科健康診査につきましては、歯科医師会様からの御指導、御助言をいただきまして、本年度は受診期間を1か月延長するなど、受診率の向上に向けて取り組んでおるところでございます。

次年度以降につきましても、歯科健診につきましても、引き続き実施してま

いりたいと考えておりますので、御理解、御協力のほどよろしくお願いを申し上げます。

さて、今年度は、2年ごとに改定を行うこととなっております保険料率の算定年度に当たります。

高齢化の進展、あるいは医療の高度化等によりまして医療給付費が年々増加しておりますことから、保険料の引き上げを行わざるを得ない状況に至っております。

今回の保険料率の算定におきましては、今、申し上げたような事情で大幅な増加が見込まれますことから、保険料の増加抑制財源といたしまして、財政収支の剰余金の活用をはじめ、これまでも活用してきている財政安定化基金につきましても、保有する基金額が少なく、活用できる額は限られた状況ではあるものの、可能な範囲で、保険料増加の抑制財源として、有効活用することについて、三重県との協議を進めているところでございます。

このような厳しい状況ではございますが、平成28・29年度の保険料の総額の増加率を抑制するとともに、次期保険料率改定の際にも大幅な増額につながることはないよう、引き続き三重県をはじめ厚生労働省とも十分に協議を進め、また、医療費の抑制にも努めてまいりたいと思っておりますので、議員の皆様には、御理解を賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

さて、今議会では、平成26年度の一般会計及び後期高齢者医療特別会計の歳入歳出決算、平成27年度の後期高齢者医療特別会計の補正予算の議案を提出させていただきました。

それぞれの案件につきまして、御審議をいただき、御決議賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

以上、開会に当たりましての御挨拶とさせていただきます。

---

午前11時36分 開議

○副議長（中西康雄君）

ありがとうございました。

それでは、本日の会議を開きます。

日程第1、仮議席の指定を行います。

新たに選出されました議員の仮議席は、ただいま御着席の席を指定いたします。

---

○副議長（中西康雄君）

日程第2、議長の選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選

によって行いたいと思いますが、御異議はございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中西康雄君）

御異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選により行うことに決定いたしました。

お諮りいたします。

指名の方法については、副議長において指名することにいたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中西康雄君）

御異議なしと認めます。

よって副議長において指名することに決定いたしました。

本広域連合の議長に大平勇議員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま副議長において指名いたしました大平勇議員を議長の当選人として定めることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中西康雄君）

御異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました大平勇議員が議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました大平勇議員が議場におられますので、会議規則第31条第2項の規定により告知いたします。

議長就任に当たり、御挨拶をお願いいたします。

○議長（大平勇君）

ただいま議長に就任させていただきました松阪市議会議長の<sup>○</sup>大平勇でございます。この広域連合は初めてのことで、どうやったらいいかわかりませんが、皆様方の御協力を得ましてスムーズに進めたいと思いますので、皆様方の御支持、また協力をよろしく願いをいたしまして、挨拶に代えさせていただきます。よろしくお願ひします。（拍手）

○副議長（中西康雄君）

ありがとうございました。

以上をもちまして、私の職務はすべて終了いたしました。

それでは、大平議長と交代いたします。皆様方の御協力、誠にありがとうございます。



ございました。（拍手）

---

○議長（大平勇君）

それでは、ただいまから議長の職を務めさせていただきます。  
協力のほどよろしくお願い申し上げます。  
それでは、追加議事日程第1号により議事を進めます。  
日程第1、議席の指定を行います。  
議席は、会議規則第3条第1項の規定により、議長が指定いたします。  
新たに選出された議員の議席は、ただいま御着席の席を指定いたします。

---

○議長（大平勇君）

日程第2、会議録署名議員の指名を行います。  
会議録署名議員につきましては、会議規則第107条の規定により、議席番号2番、田矢修介議員、議席番号35番、大畑覚議員を指名いたします。

---

○議長（大平勇君）

日程第3、諸般の報告を行います。  
監査委員から報告のありました現金出納検査及び平成27年度三重県後期高齢者医療広域連合定例監査等結果報告書については、お手元に配付のとおりであります。

---

○議長（大平勇君）

日程第4、会期の決定を議題といたします。  
お諮りいたします。  
本定例会の会期は、本日1日にいたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大平勇君）

御異議なしと認めます。  
よって、会期は、本日1日と決定いたしました。

---

○議長（大平勇君）

日程第5、議案第13号、平成26年度三重県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

○広域連合長（前葉泰幸君）

議長。

○議長（大平勇君）

広域連合長。

○広域連合長（前葉泰幸君）

議案第13号について御説明を申し上げます。平成26年度三重県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算の認定については、地方自治法第233条第1項の規定に基づき調製し、同条第2項の規定により監査委員の審査に付しましたところ、決算審査意見書の提出がございましたので、同条第3項の規定により議会の認定をお願いするものであります。

決算の概要といたしましては、予算現額1億6,944万円に対しまして、収入済額1億6,878万259円、支出済額1億6,793万573円、翌年度繰越額はございません。歳入歳出差引残額84万9,686円でございます。

監査委員から提出のありました決算審査意見書24ページの「まとめ」にもありますとおり、歳出におきまして、対予算執行率が低いものも見受けられることから、各種経費について予算作成段階で査定の精度を高め、適正な予算計上のもと、適切な予算執行が行われるよう努めてまいります。

詳細につきまして、会計管理者から御説明をいたします。

○会計管理者（浦出寛治君）

議長。

○議長（大平勇君）

会計管理者。

○会計管理者（浦出寛治君）

議案第13号、平成26年度三重県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について、詳細を御説明申し上げます。

それでは、資料番号⑦の歳入歳出決算等説明資料1ページの一般会計歳入歳出決算事項別明細書によりまして、御説明いたします。

2ページ、3ページをお願いいたします。

歳入でございます。

第1款、分担金及び負担金は、収入済額1億6,640万9,000円で、これは後期高齢者医療広域連合の運営に要する費用に係る県内29市町からの負担金でございます。

第2款、国庫支出金は、収入済額9万円で、これは三重県後期高齢者医療広域連合運営協議会の開催に係る諸経費に対する国の交付金でございます。

第3款、財産収入は、収入済額3,728円で、これは財政調整基金の運用利子でございます。

第4款、繰入金は、収入済額86万8,000円で、これは派遣職員の人件費増に対応するための財政調整基金からの繰入金でございます。

第5款、繰越金は、収入済額134万9,505円で、これは平成25年度からの繰越金でございます。

第6款、諸収入は、収入済額6万26円で、これは預金利子及び会計管理者、臨時職員の雇用保険料実費弁償分等でございます。

以上、一般会計の歳入合計は、予算現額1億6,944万円に対しまして、調定額、収入済額とも1億6,878万259円で、対調定収入率は100%となっております。

続きまして、4ページ、5ページをお願いします。

歳出でございます。

第1款、議会費は、支出済額32万4,920円で、対予算執行率は77.6%でございます。これは広域連合議会に係る議員報酬及び会議室使用料等でございます。

第2款、総務費は、支出済額1億6,750万3,653円で、対予算執行率は99.5%でございます。これは総務管理費、選挙費及び監査委員費で、その主なものは、総務管理費、一般管理費の負担金、補助及び交付金、1億3,702万468円で、これは広域連合へ派遣されております市町職員の人件費負担金等でございます。

6ページ、7ページをお願いいたします。

第3款、諸支出金は、支出済額10万2,000円で、対予算執行率は100%でございます。これは平成25年度後期高齢者医療制度事業費補助金の実績確定による精算に伴う国への返還金でございます。

第4款、予備費につきましては、執行はございません。

以上、一般会計の歳出合計は、予算現額1億6,944万円に対しまして、支出済額1億6,793万573円、不用額150万9,427円、対予算執行率は99.1%でございます。

8ページをお願いいたします。

実質収支に関する調書でございます。

歳入総額1億6,878万259円に対しまして、歳出総額1億6,793万573円、歳入歳出差引額84万9,686円、実質収支額も同額となっております。

少し飛びますが26ページをお願いいたします。

財産に関する調書でございます。

4の基金の内訳でございますが、決算年度末現在高は、財政調整基金1, 118万1, 689円、後期高齢者医療制度臨時特例基金1億6, 742万9, 940円、後期高齢者医療事業運営基金4億4, 243万10円でございます。

以上で説明を終わらせていただきます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（大平勇君）

以上で説明が終わりました。

本案についての質疑を行います。

質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大平勇君）

質疑なしと認めます。

これをもちまして、質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大平勇君）

討論なしと認めます。

これをもちまして、討論を終わります。

これより採決を行います。

議案第13号については、原案のとおり認定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大平勇君）

御異議なしと認めます。

よって、議案第13号は、原案のとおり認定することに決定いたしました。

○議長（大平勇君）

日程第6、議案第14号、平成26年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

○広域連合長（前葉泰幸君）  
議長。

○議長（大平勇君）  
広域連合長。

○広域連合長（前葉泰幸君）

議案第14号について御説明申し上げます。平成26年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定については、一般会計と同様に、地方自治法第233条第1項の規定に基づき調製し、同条第2項の規定により監査委員の審査に付しましたところ、決算審査意見書の提出がございましたので、同条第3項の規定により議会の認定をお願いするものでございます。

決算の概要といたしましては、予算現額1,937億822万9,000円に対しまして、収入済額1,993億5,306万8,331円、支出済額1,907億2,131万4,033円、翌年度繰越額はございません。歳入歳出差引残額86億3,175万4,298円でございます。

監査委員から提出のございました決算審査意見書24ページの「まとめ」にもありますとおり、被保険者の医療費自己負担に係る差額請求等に伴う収入未済額が発生しており、また、医療機関の診療報酬等返還金についても収入未済額が発生しておりますので、新たな未収金が発生することのないよう、引き続き収納の確保に努めてまいります。

また、保険料の収納率につきましては、被保険者間の負担の公平性を図る観点からも、引き続き市町との連携を密にして、収納率の向上に努めてまいります。

詳細につきましては、会計管理者から御説明を申し上げます。

○会計管理者（浦出寛治君）  
議長。

○議長（大平勇君）  
会計管理者。

○会計管理者（浦出寛治君）

議案第14号、平成26年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について、詳細を御説明申し上げます。

それでは、資料番号⑦の歳入歳出決算等説明資料9ページの後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算事項別明細書によりまして、御説明させていただきます。10ページ、11ページをお願いいたします。  
歳入でございます。

第1款、市町支出金は、収入済額338億1,618万3,398円で、これは29市町の負担金で、その主なものは、事務費等負担金、保険料等負担金及び療養給付費負担金でございます。

第2款、国庫支出金は、収入済額665億8,912万1,536円で、これは国庫負担金及び国庫補助金で、その主なものは、療養給付費負担金及び調整交付金でございます。

12ページ、13ページをお願いいたします。

第3款、県支出金は、収入済額152億1,872万2,436円で、これは県負担金で、その主なものは、療養給付費負担金でございます。

第4款、支払基金交付金は、収入済額752億8,902万435円で、これは医療給付に係る現役世代からの支援金としての、社会保険診療報酬支払基金からの後期高齢者交付金でございます。

第5款、特別高額医療費共同事業交付金は、収入済額3,752万7,922円で、これは著しく高額な医療給付費の発生による財政への影響緩和に係る国民健康保険中央会からの交付金でございます。

第6款、財産収入は、収入済額164万5,114円で、これは後期高齢者医療制度臨時特例基金及び後期高齢者医療事業運営基金の運用利子でございます。

14ページ、15ページをお願いいたします。

第7款、繰入金は、収入済額14億403万769円で、これは後期高齢者医療制度臨時特例基金からの繰入金でございます。

第8款、繰越金は、収入済額65億7,695万3,343円で、これは平成25年度からの繰越金でございます。

第9款、県財政安定化基金借入金につきましては、収入済額はございません。

第10款、諸収入は、収入済額4億1,986万3,378円で、これは延滞金、加算金及び過料、預金利子及び雑入でございます。その主なものは雑入で、第三者納付金と返納金でございます。

なお、収入未済額につきましては、医療機関の不正利得に対する加算金10万5,739円と、16ページ、17ページにございます被保険者の医療費自己負担差額返納金と医療機関からの診療報酬返還金である返納金の1,264万7,744円でございます。

以上、後期高齢者医療特別会計の歳入合計は、予算現額1,937億822万9,000円に対しまして、調定額1,993億6,582万1,814円、収入済額1,993億5,306万8,331円でございます。対調定収入率につきましては、第10款、諸収入において、一部収入未済額がございますが、全体としては、おおむね100%となっております。

続きまして、18ページ、19ページをお願いいたします。

歳出でございます。

第1款、総務費は、支出済額22億8,117万1,164円、対予算執行率は98.8%で、これは総務管理費、一般管理費の役務費、委託料、使用料及び賃借料等の被保険者証等の郵送料、広域連合電算処理システム委託料、レ

セプト管理事務等の国保連合会事務委託料、電算処理システム機器の賃借料等の主なものと後期高齢者医療制度臨時特例基金及び後期高齢者医療事業運営基金への積立金でございます。

第2款、医療給付費は、支出済額1,836億2,747万7,026円で、対予算執行率は98.6%でございます。これは療養諸費、高額療養諸費、その他医療給付費で、その主なものは、療養給付費等、療養費、高額療養諸費、葬祭諸費で、いずれも負担金補助及び交付金でございます。

20ページ、21ページをお願いいたします。

第3款、県財政安定化基金拠出金は、支出済額7,865万6,526円、対予算執行率は100%で、これは県が管理する財政安定化基金への拠出金でございます。

第4款、特別高額医療費共同事業拠出金は、支出済額3,365万307円、対予算執行率は94.9%で、これはレセプト1件あたり400万円を超える医療費のうち、200万円を超える部分の財政調整に係る共同事業拠出金でございます。

第5款、保健事業費は、支出済額9億551万174円、対予算執行率は91.8%で、これは医師会及び歯科医師会ならびに医療機関へ実施を委託する後期高齢者健康診査及び後期高齢者歯科健康診査に係る費用等でございます。

22ページ、23ページをお願いいたします。

第6款、公債費につきましては、執行はございません。

第7款、諸支出金は、支出済額37億9,484万8,836円、対予算執行率は100%で、これは被保険者の所得更正等による保険料の返還金、市町への療養給付費負担金の返還金、国庫負担金等及び県負担金の返還金が主なものでございます。

第8款、予備費につきましては、執行はございません。

以上、後期高齢者医療特別会計の歳出合計は、予算現額1,937億822万9,000円に対しまして、支出済額1,907億2,131万4,033円で、不用額は29億8,691万4,967円、対予算執行率は98.5%でございます。

24ページをお願いいたします。

実質収支に関する調書でございます。

歳入総額1,993億5,306万8,331円に対しまして、歳出総額1,907億2,131万4,033円、歳入歳出差引額86億3,175万4,298円、実質収支額も同額となっております。

以上で説明を終わらせていただきます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（大平勇君）

以上で説明が終わりました。

本案についての質疑を行います。

質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大平勇君）

質疑なしと認めます。  
これをもちまして、質疑を終わります。  
これより討論を行います。  
討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大平勇君）

討論なしと認めます。  
これをもちまして、討論を終わります。  
これより採決を行います。  
議案第14号については、原案のとおり認定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大平勇君）

御異議なしと認めます。  
よって、議案第14号は、原案のとおり認定することに決定いたしました。

---

○議長（大平勇君）

日程第7、議案第15号、平成27年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。  
本案について、提案理由の説明を求めます。

○広域連合長（前葉泰幸君）

議長。

○議長（大平勇君）

広域連合長。

○広域連合長（前葉泰幸君）

議案第15号について御説明申し上げます。平成27年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）は、歳入歳出予算について補正しようとするもので、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ3



16万6,000円を増額し、補正後の歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2,000億3,719万7,000円とするものであります。

詳細につきまして、事務局長から御説明申し上げます。

○事務局長（田邊宏行君）  
議長。

○議長（大平勇君）  
事務局長。

○事務局長（田邊宏行君）

議案第15号、平成27年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について御説明申し上げます。

資料番号⑧、7ページ、8ページをお願いいたします。

歳入でございます。

第2款、国庫支出金、第2項、国庫補助金、第1目、調整交付金は、316万6,000円の増額で、在宅要介護者等への訪問歯科健診等に関するモデル事業が、新たに補助の対象となったことによる特別調整交付金の増額でございます。

続きまして、歳出でございます。

9ページ、10ページをお願いいたします。

第5款、保健事業費、第1項、健康保持増進事業費、第2目、その他健康保持増進費は、316万6,000円の増額で、新たに補助の対象となった在宅要介護者等への訪問歯科健診等に関するモデル事業を実施する名張市に補助金を交付するための増額でございます。

以上で説明を終わらせていただきます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（大平勇君）

以上で説明が終わりました。

本案についての質疑を行います。

質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大平勇君）

質疑なしと認めます。

これをもちまして、質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大平勇君）

討論なしと認めます。

これをもちまして、討論を終わります。

これより採決を行います。

議案第15号については、原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大平勇君）

御異議なしと認めます。

よって、議案第15号は、原案のとおり可決されました。

○議長（大平勇君）

以上をもちまして、本定例会に付議されました事件はすべて終了いたしました。

平成27年第2回三重県後期高齢者医療広域連合議会定例会を閉会いたします。

本日は、ありがとうございました。お疲れさまでした。

午後 0時04分 閉会